

コミュニティ・スクールだより

— みんなで学び・みんなで支え —

平成 28 年 7 月 コミュニティ・スクール委員会広報部発行

コミュニティ・スクール=コミスク(CS)と覚えてください。

コミスクは地域住民が学校と一緒に子どもたちを育てる新たな教育の形です。

<ご挨拶>

三笠小中一貫コミュニティ・スクール委員長 扇谷 円

三笠市でコミュニティ・スクールが発足し、5年が経過しました。

この間にたくさんの方々にボランティア登録をいただいたことを心より感謝いたします。

そして、学習支援やスクールバスの乗車指導、学校田での作業や体育学習にもご協力をいただいている事につきましても改めてお礼を申し上げる次第です。

皆様、ご存じのように今三笠市は、人口が1万人を割っています。当然、子供の数も少なくなり、学校も岡山、菅野、三笠小中の4校しかありません。しかし、どのような状況であれ子供たちは日本の将来を担う宝であることには間違いありません。

私達、コミュニティ・スクールのメンバーはその子供たちの健やかな成長と、学校の応援団として活動を続けていくつもりであります。

この活動が10年、20年と継承されるためには地域の皆様の協力が必要不可欠となります。皆様の力強いご支援、ご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

CS ちょっといひ話



三笠小学校、中学校には、たくさんのボランティアの方々がいづも学校を訪れ、子どもたちのために力を貸して下さいます。左は、校地の清掃活動を春から秋に行ってくださる地域のおじいちゃんです。ある朝、職員室前の草取りをしているところへ、登校してきた子どもが「おはようございます」と声をかけると、二人の会話が始まりました。おじいちゃんが、朝早くから作業をしてくれていることを知った子ども

が「いづも朝早くからありがとうございます！」と言って校舎に入っていました。その時のおじいちゃんの嬉しそうな顔と言ったら・・・

右は、地域の福寿会の方々と小学校1年生の秋桜の植栽の時の様子です。

毎年、6月下旬に行っています。福寿会のみなさんは、子どもたちが秋桜の苗を植えやすいように、目印を付けてくれたり、穴を掘る手伝いをしてくれたりと頑張ってくださいます。「私たちも子供から元気をもらっているから」と活動をしてくれたみなさんは、口々にそう言って下さいます。CSは学校が支援をしてもらっただけでなく、地域も元気にすることができるのですね。



三笠のCSが全国デビュー！

7月29日に秋田県由利本荘市で行われる「全国コミュニティ・スクール研究大会」で、三笠市教育委員会に提言を行って欲しいと文科省より依頼がありました。

北海道で初となるCSの導入から、これまで、保護者・地域みなさんにご協力をいただきながら進めてきた活動について、全国各地の教育関係者、CS関係者に発信していきたいと思えます。

もちろん、三笠市を訪れる観光客 up! に向け、CSの話の合間に、三笠が誇るジオパークや北海盆踊り等の観光資源、グルメ情報をちょいちょい入れてきます。

もっか、発表の原稿を仕上げるべく、市教委の音羽係長は奮闘中！提言も頑張りますが、秋田のおいしい食も堪能してきます！



三笠ジオパーク
MIKASA GEOPARK



CSカレンダー 7月～10月

期 日	三笠小学校			三笠中学校		
	活 動 名	種類	専門性	活 動 名	種類	専門性
通 年	放課後教室補助	学支	なし			
7月7日(木)		拡大広報部会			広報	—
〃	図書室整理	環安	なし			
7月19日(火)		CS広報誌発行			広報	—
7月19～21日	スクールバス乗車指導	環安	なし			
7月25～28日	チャレンジ・サマー補助	学支	なし			
7月29日(金)	全国コミュニティ・スクール研究大会 提言(音羽・國行)				—	—
8月30日(火)	第2回コミスク委員会				—	—
9月5～11日	スクールバス乗車指導	環安	なし			
9月24日(土)	親子でリフォーム～小鳥の巣箱 before after～&交流会				環安	なし
9月27日(火)	稲刈り				学支	なし
10月 未定				柔道指導	学支	柔道
10月 未定	家庭科ミシン指導補助	学支	ミシン			
10月 未定	広報部会				広報	—
10月28日(金)	コミスク熟議				—	—

三小に救いの手を！

今年度も放課後教室と夏冬休みの学習サポートを行っています。今年は、嬉しい誤算といえますか・・・それぞれの参加人数が昨年度を大幅に上回っています。



放課後教室については、ボランティアを2名増員し、何とか対応しております。

夏休みに行うチャレンジ・サマーは、現在103名の参加予定で、人手が足りていません。7/25～7/28の9:00～11:30の時間、子どもたちの宿題の〇つけ等お手伝いをしてくれる方を募集中です！解答集も準備しておきますので、どなたでもできます。お手伝いいただける方は今すぐ2-2010(三笠小)にお電話ください！

※種類欄の「環安」は学校施設の美化・整理・スクールバス乗車指導等、環境・安全に関わるボランティア

「学支」は放課後や学習サポート等での丸つけや授業のサポートなど、学習支援に関わるボランティア

※専門性欄は、ボランティアを行う際、専門的な知識や技能が必要な場合は、記載。誰でもサポートできる内容については「なし」と記載しています

田植え無事終了！

5月31日 この日は朝から小雨がポツポツ。降っては止み、止んではまた降り。天気予報は曇り・・・しかし、今は雨・・・

田植えを実施するか延期するかを判断するには、最悪の状況でしたが、この後、雨が上がるという予報を信じテントを準備して決行！

ポツポツと降っていた雨は、子どもたちが集まる頃には、すっかりあがりました。田んぼに入り、初めての土の感触に歓声を上げる小学生。二度目の経験で、要領よく作業をする中学生。小学生や中学生のサポートもしながら作業を進める高校生。

子どもたちの頑張り、あっという間に、広い田んぼに苗を植えることができました。

今年度も、苗や水田管理等で、渡辺さん、清水さん、上原さんに、たくさんのご協力をいただいています。また、当日のお手伝いに

たくさんの保護者や地域の方々もきていただき、子どもたちの貴重な学びを支えていただきました。ありがとうございます。秋には、稲刈りがありますので、その時もたくさんの方に参加していただき、子どもたちの生き生きと活動する姿をみていただきたいと思います。そのついでにお手伝いも・・・



三笠中学校 コミスク情報

1年生地域科で「盆踊り体験」



7月12日(火)3・4校時に「三笠市の文化を体験し、三笠のよいところを再認識する」目的で、コミュニティ・スクールを通して三笠甚句保存会から講師をお招きして「盆踊り体験」の授業がおこなわれました。

最初は全く踊れなかった生徒たちが、ほんの少し教えていただくことで、あっという間に、にこやかな表情で踊れるようになってしまいました。

三笠の子の純朴さを改めて実感することができ、和やかな雰囲気ですべて終わりました。



三笠中学校 コミスク情報「書写指導」

コミスクの一環として、書道連盟の寺谷 聴風 先生をお招きして毛筆指導をしていただきました。

生徒たちは真剣な表情で筆を走らせ一枚一枚ていねいに書き上げていました。



拡大広報部会やっちゃいました！

このCS だよりを発行するに当たり、広報部会を開催しました。

今回は特別に、広報部のメンバーに加え、扇谷委員長、湯野副会長、花井委員、本間委員、市教委の音羽係長、谷地田主事にも参加してもらい、このお便りの内容についての検討と「CS をもっと地域のみなさんに知ってもらうためには？」というテーマで、ワイワイ活発に話し合いを行いました。みんなで知恵を出し合うと、新たなアイデアが出るわ出るわ！

「まだまだ、地域の人には「CS って何？」っていう方も多いみたい・・・」

「やっぱり、もっと地域の人にも知ってもらうための仕掛けが必要だね～」

「イベントを企画して、その中でのPR 活動はどうだろう？」

「三笠市の取組だから、最低限、市の施設には、掲示をお願いしよう。その次は、民間の企業？」

「盆踊りのブースにCS の活動写真展は？」

まだまだたくさんのアイデアが生まれてきましたが、紙面の関係上省略・・・

「子どもたちのためのCS を盛り上げよう」みなさんのそんな思いが伝わる話し合いでした。今回出たアイデアは、早速実行にうつし、もっと身近に感じられるCS を目指したいと思います。

「できる時に できることを ちょっとだけ！」

こんな気持ちでOK です。子どもたちを三笠みんなの力で育てていきましょう！

手話など福祉関係でボランティア活動をしている菅谷広報部員から、小学校で行っている共同教育（福祉の学習）で講師をする際に、「手伝ってくれる方がいるとうれしいな～」とおっしゃっていました。特別難しい事でなく、子どもたちが学ぶ姿を見てもらうついでにお手伝いという感じで！2学期にまた改めてお知らせしますので、ぜひ！



学校に行ってお手伝いしたいけど・・・
どうしたらいいのかな～??

- 1 ボランティア登録用紙に記入してください。
- 2 提出先は教育委員会・三笠小学校・三笠中学校です。
- 3 学校より案内がきますので、ご都合のよい日程でしたら お手伝いをお願いします。

☆ボランティア(お手伝い)募集中です ☆登録をお願いいたします！

ボランティア登録用紙

教育サポーター 登録用紙

ふりがな 氏名 ※団体は 代表者氏名	(男・女)	(生年月日) T・S・H 年 月 日	
住所	〒		
連絡先	電話(自宅)	携帯	
	FAX	メール	
職業	1. 学生 2. 勤労者 3. 主婦 4. 退職者 5. その他()		
活動可能日	1. いつでも可能	月 火 水 木 金	
	2. 活動日の希望がある (右の表に○をつける)	午前	その他の希望事項
		午後	

★サポーターとして活動できる箇所に○をご記入ください。

(それぞれの活動内容の中で、特に関心があるものがあれば○で囲んでください。)

学習支援	ミシンや調理実習補助 スキー・水泳学習補助 放課後教室補助 田植え・稲刈り等の作業補助 実験・観察の準備及び片づけ
環境支援	登下校の見守り活動 スクールバス乗車指導 花壇の手入れ 校地の清掃 図書室の整理
広報活動	広報誌の作成

★上記以外で活動できる内容があればご記入ください。

(サポート活動に活かせる資格・免許・趣味・特技等があればご記入ください。)

提出先

三笠市教育委員会	若草町404番地	TEL2-2197	FAX2-6238
三笠市立三笠小学校	本郷町485番地1	TEL2-2010	FAX2-2401
三笠市立三笠中学校	本郷町484番地2	TEL2-2066	FAX2-2655